
第45回日本脊髄機能診断学会

スポンサード趣意書

—— 会 期 ——

2024年2月3日（土）

—— 会長 ——

山田 圭
(久留米大学医学部整形外科)

—— 会 場 ——

久留米シティプラザ

ご 挨拶

謹啓

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
このたび、第45回日本脊髄機能診断学会学術集会を2024年（令和6年）2月3日（土）に久留米シティプラザを会場として開催させていただく事になりました。

本学会は1978年に第1回脊髄モニタリングワークショップの名称で東京大学整形外科の黒川高秀教授、日本大学脳神経外科の坪川孝志教授、和歌山大学整形外科の玉置哲也教授、新潟大学麻酔科の下地恒毅教授ら当時の脊椎脊髄外科電気生理学的研究のパイオニアを中心に設立されました。その後1985年より脊髄電気診断研究会、2002年より脊髄機能診断研究会と名称を変え、2022年より名古屋大学整形外科学／リウマチ学の今釜史郎教授により日本脊髄機能診断学会としてハイブリッド開催されました。2023年は奈良県立医科大学麻酔科の川口昌彦教授がハイブリッド開催され耳鼻科・泌尿器領域の電気診断を含めた幅広い充実した学術大会となりました。本学術大会でもこの伝統を踏襲し、九州で初めて開催される本会を実りあるものになりたいと存じます。

脊椎脊髄外科領域は画像診断のみならず脊髄機能を反映する診断技術を求めています。また脊椎脊髄手術は脊椎インストゥルメンテーションや術中ナビゲーションシステムの発展から脊髄に大きな侵襲が加わる手術が増えており、医療安全上、脊髄・神経機能を正確にモニタリングできるシステムが不可欠です。本学会はそのような脊髄機能診断に関する基礎研究、脊髄診断機能診断、そして術中脊髄モニタリング技術などを発展させることを目的としています。

本学会は会員数165名で、200名程度の参加が見込まれます。会員は整形外科、麻酔科、脳神経外科、神経内科、リハビリテーション科など多領域にわたり、主に脊椎脊髄疾患の研究や脊椎脊髄の手術に関わる医師が中心です。学会員は脊椎脊髄手術に携わる脊椎外科医が多く、学会理事や代議員で日本脊椎脊髄病学会脊髄モニタリング委員会の委員を兼務している役員も多いです。

本大会の運営はできるだけ簡素を旨とし、経費は参加費を中心に運営する所存ではありますが、運営諸費の負担は年々高まり、自助努力だけでは必要経費をまかなえる状況にありません。本大会の内容を充実させ、その成果を多大なものにするためには、各方面からのご支援ご協力を仰がざるを得ないのが現状でございます。

つきましては、是非とも本大会にご理解、ご賛同をいただきたく、ご案内を申し上げます。何卒、格別のご高配を宜しくお願い申し上げます。

末筆になりましたが、貴会、貴社のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます

謹白

2023年3月吉日

第45回日本脊髄機能診断学会
会長 山田
(久留米大学医学部整形外科)



I 開催概要

会議の名称：第45回日本脊髄機能診断学会

会議の目的と意義：脊髄機能診断に関する研究を発展させることを目的とし、医師やメディカルスタッフが多様な研究について情報交換、研鑽することを目的とする。

会長：山田 圭（久留米大学医学部整形外科）

会期：2024年2月3日（土）

会場：久留米シティプラザ
〒830-0031 福岡県久留米市六ツ門町8-1

開催形式：ハイブリッド開催（現地＋当日のLIVE配信）

プログラム(予定)：理事会、代議員会、
特別講演、ランチョンセミナー、共催シンポジウム、
スポンサードセミナー、一般演題 等を予定

テーマ：伝統と持続可能な未来へ

参加予定人数：約200名

事務局：第45回日本脊髄機能診断学会 事務局
久留米大学医学部整形外科学教室
〒830-0011 福岡県久留米市旭町67番地
Tel：0942-31-7568 Fax：0942-35-0709
E-mail：jsscf45@kurume-u.ac.jp

第45回日本脊髄機能診断学会 収支予算書

【収入の部】

項 目	金 額	備 考
1 参加費収入	925,000	(事前)医師 7,000 円×70 名、医師以外 3,000 円×120 名 (当日)医師 10,000 円×5 名、医師以外 5,000 円×5 名
2 共催セミナー	2,200,000	ランチョンセミナー1,100,000 円×1 社、共催シンポジウム 550,000 円×1 社、 スポンサード 550,000 円×1 社、
3 企業展示	660,000	165,000 円×4 小間
4 広告掲載料	924,000	表 4 110,000 円×1 社、表 2 99,000 円×1 社、表 3 88,000 円×1 社、表 3 対向 77,000 円×1 社、後付 1 頁 66,000 円×5 社、後付 1/2 頁 44,000 円×5 社
5 バナー広告	165,000	55,000 円×3 社
6 寄付金	1,000,000	企業、関連病院など
収入合計	5,874,000	

【支出の部】

項 目	金 額	備 考
印刷物・制作物費	1,500,000	ホームページ、プログラム抄録集、ポスター、封筒、ネームカード作成等 等
通信・発送費	100,000	発送費、通信費、消耗品費 等
参加登録およびシステム関係費	600,000	参加登録、演題登録、システム関係費 等
会場借上費	350,000	久留米シティプラザ会場費、備品使用料 等
機材費	700,000	プロジェクター、PC、プレゼンシステム、配信機材、PC 受付機材 等
付設展示経費	230,000	4 小間
看板・会場装飾費	200,000	看板、設営・撤去等
人件費	700,000	PC オペレーター、配信オペレーター、運営スタッフ等
運営諸経費	100,000	本部用 PC、プリンター 等
会合費	500,000	関係者用弁当 等
招聘関係費	300,000	謝金、宿泊費、交通費 等
事後処理費	100,000	礼状発送 等
業務委託費	200,000	運営業務委託費
予備費	294,000	
支出合計	5,874,000	

II 募金募集要項

募金を必要とする理由：本大会の開催に際しましては、約200名の参加が予想され、開催に要する費用は約590万円と推算されます。できる限り出費を抑え、参加者の自助努力のみで運営したいと考えておりますが、会場費、会場設営諸費用などは年々高まり、学会の自助努力のみでは初期の目標、目的を達成できるような会の運営は極めて困難であり、必要経費を各方面からの援助に頼らざるを得ないのが実情でございます。諸経費ご多端の折、誠に心苦しいお願いではございますが、是非ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

募金の使途：第45回日本脊髄機能診断学会の準備及び運営の費用

目標金額：1,000,000円

募集期間：2023年3月1日(水)～2024年2月2日(金)

申込方法：巻末の申込書に必要事項をご記入の上、下記までFAXまたは郵送にてご提出ください。申込書送付後、お振込予定日までに下記の口座へお振込いただきますようお願い申し上げます。ご入金確認後に、事務局より領収証を発行いたします。

お振込先：筑邦銀行 本店営業部 (001)
普通 3206037
第45回日本脊髄機能診断学会 会長 山田 圭
(ダイオンジ ユウゴ カニホセキズ イノシタンガ ッカイ カイヨウ ヤマダケイ)

企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインについて：

- 1) 日本製薬工業協会策定の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、学会寄付金に関する「学会名」とその「金額」を貴社のウェブサイト上に公開することに同意いたします。
- 2) 日本医療機器産業連合会策定の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、学会寄付金に関する「学会名」とその「金額」を貴社のウェブサイト上に公開することに同意いたします。

お問い合わせ先：第45回日本脊髄機能診断学会 事務局
久留米大学医学部整形外科学教室
〒830-0011 福岡県久留米市旭町 67 番地
Tel：0942-31-7568 Fax：0942-35-0709
E-mail：jsscf45@kurume-u.ac.jp

Ⅲ 共催セミナー募集内容

開催日	セミナー名称	収容人数 (シアター形式)	セッション枠	共催費 (税込)
2月3日 (土)	ランチョンセミナー	250～300席	1枠	1,100,000円
	共催シンポジウム	250～300席	1枠	550,000円
	スポンサードセミナー	250～300席	1枠	550,000円

※上記内容は、現時点（2023年3月）での予定であり、今後変更の可能性がございます。

予めご了承ください。

※セッション時間は60分です。

※新型コロナウイルス感染防止策として、久留米シティプラザが作成するガイドラインに基づき、講演会場内の収容人数を調整させていただく場合がございますので、ご了承ください。

【共催金内訳】

※共催金に含まれるもの（基本仕様）

- ・会場費（控室含む）
- ・基本機材費（スクリーン、プロジェクター 等）
- ・配信及びPCオペレーター
- ・Web 配信システム使用料

※共催金に含まれないもの

(1) オンライン会議システムの配信費用

開催地以外からオンライン参加をご希望の場合、以下の費用は共催費には含みません。

- ①遠隔でご参加される先生がいる場合：遠隔地の会場、撮影機材・通信費・スタッフ等
- ②事前収録の場合：収録会場費、撮影・収録機材・スタッフ等
- ③講演中のZoom録画（ご希望の場合は録画権限をお渡しいたします）

(2) 演者及び座長にかかる諸経費（宿泊費・交通費・謝金等）

(3) 参加者配布用お弁当・軽食及び飲み物代

※発注数は学術集会事務局にて予め最小の数量を指定する場合がございます。

その際は指定数以上のご発注をお願いします。

※座長、演者等の都合により現地でのセミナー開催が難しく、オンライン会議システム

（Zoom等）を用いた形での開催となった場合にも、学会会場内で配布するお弁当の発注をお願いいたします。

(4) 演者・座長用お弁当、その他控室の接待用料飲等

(5) 基本仕様以外の追加機材費

(6) 運営人件費（アナウンス、進行係、照明係等）

(7) 案内用チラシ等の印刷物

【セミナーの割り当て】

お申込後、日時、会場は調整させていただきます。

セミナーの割り当てについては先着順を優先に主催で決定致します。ご了承ください。

【演者・座長の選定について】

演者及び座長の選定については、共催企業に一任いたしますが、学術内容等により、演者及び座長の人選及びテーマを調整させて頂く場合がございますので、事前に事務局（久留米大学医学部整形外科）までお知らせください。

【抄録の提出について】

抄録集を作成するにあたり、共催セミナーにつきましても下記の通り、抄録の提出を貴社経由にてお願いいたします。

文字数：A4サイズ1ページ以内（演題名・氏名・ご所属・抄録本文・ご略歴）

データ形式：Microsoft Word ファイル

送付先：事務局へメール添付（jssc45@kurume-u.ac.jp）

提出締切：2023年10月下旬

【透明性ガイドラインに基づく学会共催セミナー費用の開示について】

日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき、「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、学会等の会合開催にかかる費用を「学会名」「共催セミナー名」のとおり、貴社のウェブサイト上に公開することに同意します。

「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドラインについて」に基づく情報公開について、日本医療機器産業連合会の標記ガイドラインにおいて公開対象となっている「学会寄附金」「学会共催費」についての情報を公開することを承諾いたします。

【変更・中止】

主催者は不可抗力またはやむを得ない事情により、会期・開催時間や開催形態を変更、また中止する場合があります。その場合、申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。なお、それまでに要した費用および中止によって生じた損害は補償いたしませんのでご了承ください。

IV 企業展示募集内容

【展示募集要項】

出 展 料：165,000 円（税込）/1 小間

募集枠数：4 小間

会 場：久留米シティプラザ

※申込み状況により会場変更の可能性がございます。予めご了承ください。

搬 入：2024 年 2 月 2 日（金） 16：00～18：00（予定）

展示期間：2024 年 2 月 3 日（土） 9：00～17：00（予定）

搬 出：2024 年 2 月 3 日（土） 17：00～18：00（予定）

※スケジュールはあくまでも予定となります。

【基礎小間（1 小間あたり）】

項目	規格	数量
バックパネル	W1800×H2100	1 枚×1 小間
展示台	W1800×D900×H700	1 台×1 小間
蛍光灯		1 灯×1 小間
社名板	W900×H200 白ベース、黒文字 統一書体（ゴシック体）にて表記	1 枚×1 小間

※コンセント（電力）、その他備品をご希望の場合は別途料金となります。

また、上記資材の発注の有無にかかわらず、基礎小間の料金は統一となります。

【小間の割り当て】

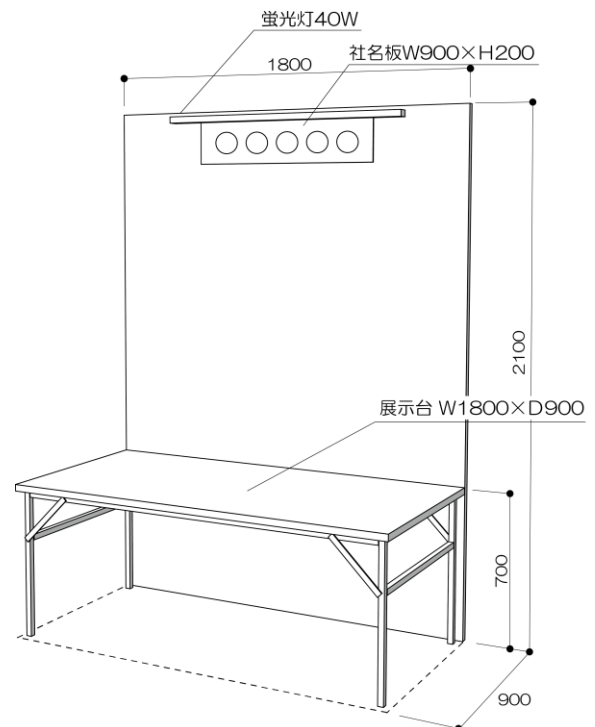
申込締切後の調整となります。ご了承ください。

※小間位置の決定は出展物の種類、小間数等を考慮し、主催者が決定いたします。出展者はこの決定に対する申し立てはできません。

※出展者が主催者の許可なく小間の全部あるいは一部の譲渡や交換を行うことはできません。

【電力について】

コンセント（100V）をご希望の場合の費用は出展者の負担となります。電源の使用につきましては「出展者へのご案内」にてお申し込みいただけます。



【出品物の管理】

出展物の管理は出展者が責任を持つものとし、展示期間中の出展物の盗難、紛失、火災、損傷等不可抗力による出展物の損害に対して、補償等の責任は一切負いませんのでご了承ください。

【変更・中止】

主催者は不可抗力またはやむを得ない事情により、会期・開催時間や開催形態を変更、また中止する場合があります。その場合、申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。なお、それまでに要した費用および中止によって生じた損害は補償いたしませんのでご了承ください。

【出展の取消し】

原則として申込書提出後の取消しは、お受けできません。但し、やむを得ない事情による取消しの場合には、文章にて事情を説明し、主催者の許可を受けてください。また、出展を取り消された場合、以下の規定に基づきキャンセル料を申し受けます。

- 2023 年 12 月 15 日(金)以降 出展小間料の50%
- 2023 年 12 月 27 日(水)以降 出展料全額

【その他、注意事項】

展示会場についての詳細、基礎仕様以外のオプション備品、基本仕様内容の要・不要は、別途「出展者へのご案内」にて後日改めてご案内致します。

V 広告掲載募集内容

1. プログラム抄録集 広告

【広告掲載媒体名】

第45回日本脊髄機能診断学会 プログラム・抄録集

【広告掲載料金】 ¥44,000～¥110,000（税込）

種類	タイプ	金額（税込）	募集枠数
表4（裏表紙）	モノクロ 1頁	110,000円	1枠
表2（表紙の裏）	モノクロ 1頁	99,000円	1枠
表3（裏表紙の裏）	モノクロ 1頁	88,000円	1枠
表3対向	モノクロ 1頁	77,000円	1枠
後付	モノクロ 1頁	66,000円	5枠
後付	モノクロ 1/2頁	44,000円	5枠

【抄録集規格】

サイズ：A4 判（表紙カラー、本文モノクロ）（予定）

発行部数：400部（予定）

制作費：950,000円

言語：日本語

【配布について】

配布対象：日本脊髄機能診断学会会員および参加者、関係者

配布時期：2024年1月中旬発行予定

【広告原稿について】

完全版下（データ入稿、フィルム入稿または紙焼可）

広告原稿送付先：申込要項をご参照ください。

【献本冊数】

お申込1件につき1冊を予定

2. ホームページバナー広告

【広告掲載媒体名】

第45回日本脊髄機能診断学会 ホームページ

【バナー広告掲載料金】 ¥55,000 (税込)

【募集予定】

3 枠

※掲載箇所につきましてはご一任ください。

【掲載期間】 ホームページ開設以降～本大会終了まで(予定)

【バナー広告詳細】

バナー広告データは貴社でご準備ください。

データは事務局まで E-mail にて送付ください。

- ・サイズ：横 200 × 縦 50 pixel
- ・形式：GIF (アニメ可)、JPEG
- ・容量：20KB 程

【その他、注意事項】

- ・掲載位置は、事務局にて調整いたしますので、ご了承ください。
- ・掲載後のバナーについて、広告内容が不適切であると学会が判断した場合には、契約の終了を待たずにバナー掲載を解除できるものとします。
- ・お申込み後、請求書を発行いたしますので、お支払い締切日までに請求書記載の金額を指定の口座までお振込ください。お支払いの確認ができない場合には、掲載を取り下げる場合もございます。(お支払い締切日に間に合わない場合はご連絡ください)

VI 共催セミナー・展示・広告 申込み要領

1. 申込み方法、申込み先（原稿送付先）

別紙、申込書にご記入の上、第45回日本脊髄機能診断学会事務局（久留米大学医学部整形外科学教室）まで、FAX または E-mail にてお申込みください。

お申込みを頂き、締切り後に各社宛に請求書をお送りいたします。

【第45回日本脊髄機能診断学会 事務局】

久留米大学医学部整形外科学教室

〒830-0011 福岡県久留米市旭町67番地

Tel : 0942-31-7568 Fax : 0942-35-0709

E-mail : jssc45@kurume-u.ac.jp

2. 申込締切り一覧

媒体名	申込締切り	広告原稿締切日
共催セミナー	2023年5月31日(水)	—
企業展示	2023年11月30日(木)	—
抄録集広告掲載	2023年11月30日(木)	2023年12月8日(金)
バナー広告掲載	随時	—

3. ご請求について

お申込み締切後、請求書を発行させていただきますので、請求書に記載されている指定口座にお振込みください。尚、手数料は貴社にてご負担くださいますようお願い致します。

【お振込先】 筑邦銀行 本店営業部（001）

普通 3206037

第45回日本脊髄機能診断学会 会長 山田 圭

(ダイオンジ ユゴカ仁ホセキズ イノウシダシガ ッカイ カイヨウ ヤマダケイ)

VII 全体に関わるご案内

【企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインについて】

製薬企業および医療機器企業の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療関係者等に対する研究費、寄附、交流等の支出に関する情報を、製薬企業および医療機器企業が自社のウェブサイトで公開することに伴い、各社が本会に対して行う協賛費用の支払いに関し、各社ウェブサイトで公開されることに同意いたします。

【変更・中止】

主催者は不可抗力またはやむを得ない事情により、会期・開催時間や開催形態を変更、また中止する場合があります。その場合、申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。なお、それまでに要した費用および中止によって生じた損害は補償いたしませんのでご了承ください。